

CORONA
REPORT

第69期 報告書

2016.04.01~2017.03.31

第7次中期経営計画「Vアッププラン」に基づき、
成長戦略の推進と経営基盤の強化に取り組みました。代表取締役社長
小林 一芳

当期の業績

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外情勢・経済の影響による景気の下押しリスクや資源価格の変動が見られたものの、個人消費の持ち直しや雇用・所得環境の改善が続くなど、緩やかな回復基調が続きました。

住宅関連機器業界においては、新設住宅着工戸数は政府の住宅取得支援策や日本銀行のマイナス金利政策による住宅ローン金利の低下などを下支えに持ち直しの動きが続きました。

このような状況のもと、当社グループは今年度からスタートした第7次中期経営計画「Vアッププラン」に基づき、厳しい経営環境下においても、持続的な成長・発展を着実に進められるよう、成長戦略の推進と経営基盤の強化に取り組まれました。

成長戦略の推進では、「アクアエア事業の領域拡大と推進強化による育成・拡大」「環境・エネルギー変化に対応した住設事業の戦略強化と拡大」「営業体制と販売戦略の構築による成長事業の強化」を重点方針として掲げ、市場の変化

やお客様の声に迅速に対応した「オンリーワン・ファーストワン」の商品開発ならびに販売・サービスの充実と向上に努めました。

アクアエア事業では重点商品である多機能加湿装置を医療・介護施設などの販売チャネルに加え、教育業界、オフィス向け等に提案するなど、新たな販売チャネルの拡大に取り組み、住設事業においても電力小売自由化など市場環境の変化に対応した商品開発を推進したほか、成長事業の強化に向けた営業体制と販売戦略の構築を進めました。

経営基盤の強化では、「品質保証体系の強化による品質保証・信頼性確保」「原価つくり込み体制の構築によるコスト競争力の強化」「ものづくり機能の変革による生産性の最大化」「コロナイズム（経営理念）を基盤とした人財育成力の強化」を重点方針として掲げ、品質トラブル防止に向けた開発初期からの取り組みや品質保証体制強化、設備合理化や作業ライン効率化による生産性向上、原価低減活動などについて当社グループ全体で取り組んだほか、それらの活動を支える人財の育成も進めました。

以上の結果、当期の連結売上高は、805億98百万円（前期比8.9%増）となりました。利益面については、売上拡大や積極的な生産対応により工場操業度が向上したほか、原価低減活動や経費削減に全社で取り組んだことにより、経常利益は24億93百万円（前期比163.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は18億10百万円（前期比224.7%増）となりました。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
その他必要があるときはあらかじめ公告して定めます。

配当の基準日 期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部

公告方法 当社のホームページ
(<http://www.corona.co.jp/>)
に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

証券コード 5909

郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話お問合せ先 (フリーダイヤル) 0120-288-324

株式に関するお問合せ先

証券会社に口座を開設されている株主様 ▶ 口座を開設されている証券会社にご連絡ください。

証券会社に口座を開設されていない株主様 ▶ みずほ信託銀行 証券代行部
(特別口座の株主様) ▶ TEL 0120-288-324
(フリーダイヤル)

株主優待制度

クオカード贈呈による株主優待を実施しています。毎年3月31日現在の株主名簿に記載されている株主様を対象に、贈呈させていただきます。



※デザインはイメージです。

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株以上所有の株主様に対し、以下の基準で贈呈させていただきます。(年1回)

| | |
|--------------------|---------|
| 100株以上500株未満 | 500円 |
| 500株以上1,000株未満 | 1,000円 |
| 1,000株以上5,000株未満 | 3,000円 |
| 5,000株以上10,000株未満 | 5,000円 |
| 10,000株以上50,000株未満 | 8,000円 |
| 50,000株以上 | 10,000円 |

適切に管理された森林からの原料を含むFSC®
認証紙と植物油インキで印刷しています。



会社概要 (2017年3月31日現在)

商号 株式会社 コロナ
本社 〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号
TEL.0256-32-2111 (大代表)
代表者 代表取締役社長 小林 一芳
創業 昭和12年4月
会社設立 昭和25年7月
資本金 74億4,960万円
事業内容 暖房機器、空調・家電機器、住宅設備機器の製造・販売
連結従業員数 2,332名
工場 三条工場、柏崎工場、長岡工場
全国営業拠点 69ヶ所
連結子会社 12社
上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部

役員 (2017年6月28日現在)

代表取締役会長 内田 力 取締役 佐藤 修
代表取締役社長 小林 一芳 取締役 渋谷 英晴
専務取締役 鶴巻 悟 取締役 小池 仁
専務取締役 長部 秀雄 取締役(監査等委員・常勤) 捧 敏文
常務取締役 関谷 伸一 取締役(監査等委員・社外) 基 祐二
取締役 清田 壽男 取締役(監査等委員・社外) 丸山 結香
取締役 風間 勉

株式の状況 (2017年3月31日現在)

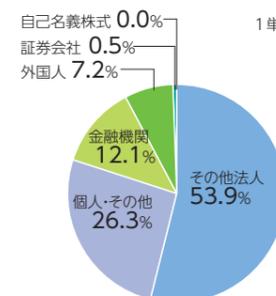
発行可能株式総数 90,000,000 株
発行済株式総数 29,342,454 株
株主数 9,351 名

大株主 (2017年3月31日現在)

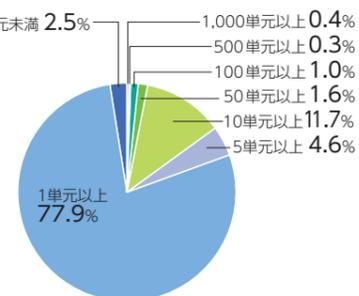
| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|---------------------------|---------|---------|
| 株式会社コロナ興産 | 10,937 | 37.28 |
| 公益財団法人 内田エネルギー科学振興財団 | 2,359 | 8.04 |
| コロナ社員持株会 | 1,107 | 3.78 |
| 株式会社第四銀行 | 1,021 | 3.48 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 679 | 2.32 |
| 内田 力 | 607 | 2.07 |
| 外山産業株式会社 | 365 | 1.25 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 301 | 1.03 |
| 株式会社北越銀行 | 296 | 1.01 |
| ダイヤモンド電機株式会社 | 260 | 0.89 |

株式分布状況 (2017年3月31日現在)

所有者別所有株式数割合



所有数別株主数割合



製品種類別情報

暖房機器

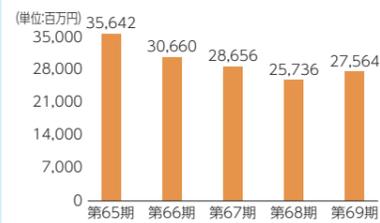
当期の概況

暖房機器の売上高は、275億64百万円（前期比7.1%増）となりました。

石油ファンヒーターと寒冷地向け石油暖房機に扱いやすい操作パネルを採用した商品を投入したほか、電気暖房機についても主に脱衣所などに設置して「ヒートショック」対策につなげる壁掛型遠赤外線暖房機「ウォールヒート」を新たに発売するなど、商品力および品揃えを強化し、販売活動を進めた結果、暖房機器全体は前期を上回りました。



暖房機器の売上高推移(連結)



空調・家電機器

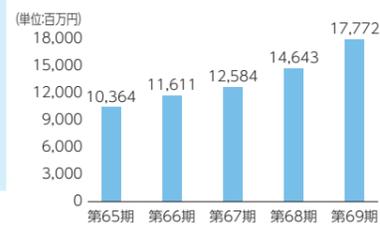
当期の概況

空調・家電機器の売上高は、177億72百万円（前期比21.4%増）となりました。

ルームエアコンは年間を通した需要に対応し、積極的な提案活動と柔軟な商品供給に取り組みました。除湿機もデザインと衣類乾燥機能を向上させた新商品などを拡販し、空調・家電機器全体は前期を上回りました。



空調・家電機器の売上高推移(連結)



住宅設備機器

当期の概況

住宅設備機器の売上高は、276億86百万円（前期比2.3%増）となりました。

主力商品のエコキュートは業界トップの省エネ性能と多様化する電力料金メニューへの対応を訴求するとともに、他商品との複合提案など独自性のある営業活動に取り組み、前期を上回りました。石油給湯機では灯油価格の安定が好材料となり、販売は堅調に推移し、住宅設備機器全体は前期を上回りました。



住宅設備機器の売上高推移(連結)



Topics

多機能加湿装置「ナノフィール」に夏場も快適な「さわやか清涼運転」機能を搭載しました。

アグアエア事業の重点商品である「ナノフィール」は、独自技術の「ナチュラルクラスター技術」を用いて、ナノサイズの水粒「ナノミスト」や水分子マイナスイオン「ナチュラルクラスターイオン」を大量に発生させ、「加湿」「消臭」「除菌」「空気清浄」の効果を生み出す1台4役の多機能加湿装置です。

装置の下部に大口径のキャスターが付いた移動型と自動で給水・排水洗浄を行う据置型があり、医療・介護施設、スポーツ施設、教育業界、オフィスなど、人が多く集まる空間を快適に保つための商品として提案しています。

7月上旬から順次発売する新商品は、加湿量を抑えつつ消臭・除菌・空気清浄の性能を維持することで夏場も快適な運転ができる「さわやか清涼運転」機能を搭載したほか、曜日と時間を指定して運転予約ができる「ウィークフリータイマー」を追加し、季節や生活様式に合わせてより効果的にご使用いただけるようになりました。



連結財務ハイライト (要約)

連結貸借対照表

| 科目 | (単位:百万円) | |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| | 当期 2017年3月31日現在 | 前期 2016年3月31日現在 |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 55,645 | 54,219 |
| 現金及び預金 | 8,623 | 10,319 |
| 受取手形及び売掛金 | 13,963 | 13,936 |
| 電子記録債権 | 5,089 | 3,610 |
| 有価証券 | 12,979 | 11,261 |
| 商品及び製品 | 11,605 | 11,563 |
| 仕掛品 | 438 | 537 |
| 原材料及び貯蔵品 | 462 | 456 |
| 繰延税金資産 | 990 | 983 |
| その他 | 1,501 | 1,559 |
| 貸倒引当金 | △7 | △9 |
| 固定資産 | 41,604 | 39,342 |
| 有形固定資産 | 18,650 | 18,898 |
| 無形固定資産 | 437 | 365 |
| 投資その他の資産 | 22,516 | 20,078 |
| 資産合計 | 97,249 | 93,562 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 22,858 | 20,225 |
| 固定負債 | 2,963 | 2,923 |
| 負債合計 | 25,822 | 23,148 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 71,001 | 70,011 |
| 資本金 | 7,449 | 7,449 |
| 資本剰余金 | 6,686 | 6,686 |
| 利益剰余金 | 56,873 | 55,883 |
| 自己株式 | △8 | △8 |
| その他の包括利益累計額 | 425 | 401 |
| 純資産合計 | 71,427 | 70,413 |
| 負債純資産合計 | 97,249 | 93,562 |

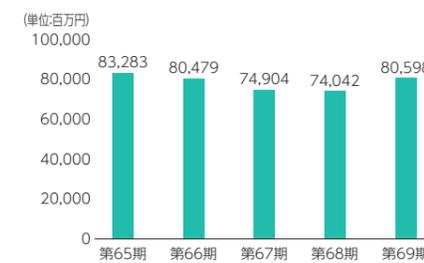
連結損益計算書

| 科目 | (単位:百万円) | |
|------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| | 当期 2016年4月1日から 2017年3月31日まで | 前期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで |
| 売上高 | 80,598 | 74,042 |
| 売上原価 | 60,492 | 55,739 |
| 売上総利益 | 20,105 | 18,303 |
| 販売費及び一般管理費 | 17,885 | 17,746 |
| 営業利益 | 2,220 | 556 |
| 営業外収益 | 284 | 404 |
| 営業外費用 | 11 | 12 |
| 経常利益 | 2,493 | 947 |
| 特別利益 | 132 | 36 |
| 特別損失 | 71 | 8 |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,554 | 975 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 606 | 166 |
| 法人税等調整額 | 136 | 251 |
| 当期純利益 | 1,810 | 557 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,810 | 557 |

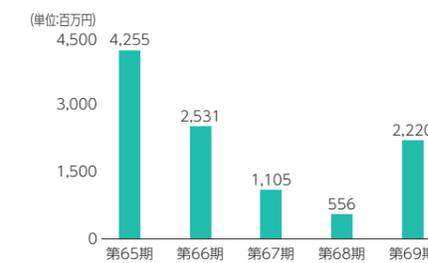
連結キャッシュ・フロー計算書

| 科目 | (単位:百万円) | |
|-------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| | 当期 2016年4月1日から 2017年3月31日まで | 前期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,316 | 3,520 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,241 | △7,679 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △819 | △823 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △17 | — |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 1,237 | △4,981 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 13,169 | 18,151 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 14,406 | 13,169 |

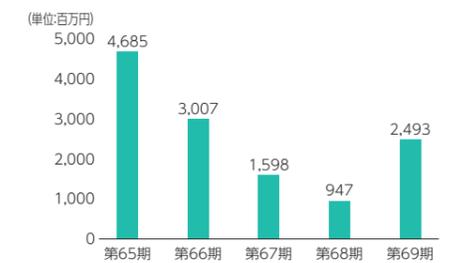
売上高の推移(連結)



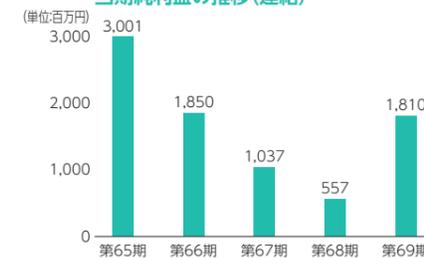
営業利益の推移(連結)



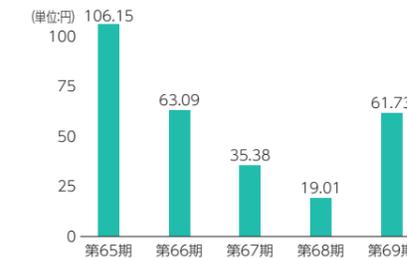
経常利益の推移(連結)



親会社株主に帰属する当期純利益の推移(連結)



1株当たり当期純利益の推移(連結)



総資産・純資産の推移(連結)

